（別紙）

令和８年 12 月定例会議　一般質問

８番議員　寺野　圭一郎

人口増加時代における持続可能な農業振興について

本町は人口増加が続き、子育て世代を中心とした定住が進む一方で、農業分野においては農業従事者の高齢化や担い手不足、後継者不在による離農などが懸念されている。

また、農地は食料生産の場としてだけでなく、良好な景観の保全、防災機能の維持、地域コミュニティの形成など多面的な役割を担っており、その重要性は今後さらに高まるものと考える。

さらに、本町は首都圏に近い立地条件を有しており、地域ブランドの確立や交流人口の拡大など、農業を生かしたまちづくりの可能性も大きい。

こうした状況を踏まえ、農業の担い手の確保や農地の保全・有効活用を図るとともに、地域の特性を生かした農業振興を推進していくことが重要であると考える。

そこで、本町における持続可能な農業振興の現状と今後の方向性について、次の項目を問う。

１　農業の担い手の確保及び育成について
２　農地の保全及び有効活用について
３　地域の特性を生かした農業振興について